

学習指導案（教科：英語科）

1 授業内容

科目：コミュニケーション英語Ⅱ

単元：Lesson5 Facebook Adds Emoticons

2 本時

(1) 単元の目標

ニュースの音声を聴いて Facebook が行っている試験運用中のサービスの内容を理解できる。また発展的課題として、SNS の運用の過程で“Emoticon”がもたらす良い効果(あるいは悪い効果)について自ら考えることができる。そしてそれらを表にまとめ、他の生徒と共有することができる。

(2) 本時の目標

ニュースの音声を聴き、Facebook が行っている試験運用中のサービスの内容とそのねらいを理解できる。特に、文脈や自身の SNS 運用の経験から、耳慣れない“emoticons”という単語が意味するものを推測し、試験運用の目的やねらいが理解できる。

また、同時に文中の語句や表現について、使い方を理解し、適切に使用することができる。

(3) 本時の評価規準

(知識・技能) スライドと教員の口頭でのプレゼンテーションを通じて、文中の重要表現を理解し、活用できる。

(思考・判断・表現) 自身の経験と関連づけ、耳慣れない語彙や表現の意味するところを類推できる。また、ニュースの要点を捉え、SNS が提供するサービスの良い点・悪い点について自ら思考し、まとめることができる。

(主体的に学習に取り組む態度) 自らの意見を共有するための準備として、積極的に表を作成し意見をまとめている。

(4) 本時の展開

時間	指導の内容・ねらい	学習活動	指導上の留意点・評価
導入 (20分)	Review ・ 前回の復習 Speaking ・ 小テストの実施 Sight Translation をペアで行う。 ・ 音声の提出	・ 前回の復習として教員が流すテキスト音声を聞く。 ・ 隣同士でペアを組み、前 Lesson の Sight Translation を行う。 →生徒に <u>Sight Translation Sheet</u> を用意させ、ペアでテストを実施させる。 ・ <u>ClassPad.net</u> で、生徒自身が録音した <u>Sight Translation</u> の音声を提出する。 <時間的な余裕がある場合>	【思考・判断・表現】 課題への取り組み 【主体的に学習に取り組む態度】 ペアワーク ・ 音声を録音させ、提出させることで理解度を確認する。 ・ ペアで相手の Translation においてミスのあった箇所をシートにチェックを入れるよう指示する。

	<p>Introduction</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本時の目標の提示 →Today's Goal のスライドと音声での共有 ・ Words & Phrases →スライドで確認 ・ 目標達成に向けた道筋の提示 	<p>ペア間でシートを交換し、Translation における文法上のミスや読み飛ばしを共有する。 (または口頭にて確認を行う。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教員によって示される本時の目標を確認する。 →<u>ClassPad.net のふせんを用いて作成した本時の目標をホワイトボードに表示する。</u> ・ 重要表現をスライドで確認し、リスニングに必要な語彙を身につける。 →<u>ClassPad.net にUPしておいたパワーポイントのPDF ファイルをホワイトボードに表示する。</u> ・ 教員によって示される Quiz / Questions を確認し、ニュースの内容を推測するとともに、鍵となる情報を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本時の目標 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>To form your opinions about "emoticons"</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本時の目標と共に、“emoticon”の意味を推測するための Tips も読み上げる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>Have you ever seen "emoticons" when using Facebook or ...? How can you express your feelings on social media?</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ ClassPad.net で、ふせんを用いて作成した Worksheet をホワイトボードに表示する。
<p>展開 (20分)</p>	<p>Listening</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ テキスト音声のリスニング (3分) <p>Exercise</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Quiz(7分) →Worksheet 内の Quiz に取り組む <p>Writing</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Form your opinion (10分) →Worksheet 内の表を完成させる 	<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>CNN Worksheet 内の音声を 2 回ずつ聴き、Worksheet の Quiz に解答する。</u> ・ notebook 上の Quiz の問題に取り組む。 ・ 教員に指名された生徒は Quiz の問題に解答する。 →<u>ホワイトボードに映された CNN Worksheet で解答の確認を行う。</u> ・ emoticon の概念をクラスで共有し、理解した上で、それが持つ良い点(役割やねらい)と悪い点について自分の考えをまとめる。 ・ <u>表が埋まった生徒は提出機能で教員に提出する。</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ・ リスニング中・または後に問題に取り組むように指示する。 <p>【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】 課題への取り組みと発問への応答</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒を指名し、口頭で Quiz の問を投げかけ、応答させる。 <p>【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】 課題への取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 先行して終えた生徒のために、次回までの課題を予め指示する。

		<ul style="list-style-type: none"> ・他の生徒の解答をホワイトボードで確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の生徒の解答をホワイトボードに映し共有する。 ・Writing の終わっていない生徒に参考にさせる。
<p>まとめ (10分)</p>	<p>Closing greetings</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まとめ ・課題と小テストの伝達 	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット上で、教員によって伝達された「課題の内容・締め切り」を確認する。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CNN Worksheet Quiz <p>全 Quiz に解答し根拠文にマーカーしたものを提出する。</p> <p>【次回小テスト】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Sight Translation 	<ul style="list-style-type: none"> ・課題について、内容・締め切りを説明する。

(5)ICT 活用計画

ICT を主に活用するのは、導入の Review からまとめまでの授業時間のおおよそ全てである。

(デモ動画においては、A パート：導入部分の「Sight Translation * 小テスト」 B パート：「Words & Phrases」から展開部分の CNN Worksheet を用いた「Exercise」までを紹介している。)

(手順)

A パート

① 生徒に「Sight Translation Sheet 練習用」と「Sight Translation Sheet テスト用」を用意させる。

(生徒は小テストに備えずで上記ファイルを notebook にて使用していると思われるが、) ClassPad.net の共有フォルダより、厳正なテスト実施のために“生徒の書き込み等のないファイル”を改めてダウンロードさせる。notebook 上で「Sight Translation Sheet テスト用」ファイルを開かせ、テストを実施させる。

notebook の上記ファイルを開き、ClassPad.net の録音機能を用いて時間を 45 秒に設定し、音声を吹き込む。

(録音時はタブレットは机の上に置き、教員が机間巡視中に目視できる状態にする。)

(②) ペアとなる生徒に「Sight Translation Sheet 練習用」を使い、文法上のミスや語の脱落をチェックさせる。notebook の上記ファイルを開き、ミスのあった箇所にマーカーで下線を引かせる。

③ ClassPad.net の提出機能を用いて吹き込んだ音声を提出させる。

B パート

① EX-word 機能内にある CNN worksheet を用意し、音声を流す。 あらかじめ、ふせんに転写しておいた Quiz を生徒に共有しておく。

② CNN Worksheet 内の音声を流し、リスニングをさせると同時に、Quiz に解答させる。

生徒は Quiz のふせんに文字入力カペンでの書き込みで解答を行う。

(ClassPad.net を活用する効果性について)

- ・録音機能を利用して、生徒に Speaking の小テストを行うことができる。
- ・EX-word のマーカー機能や単語帳の機能を用いることで、授業の復習を効果的に行うことができる。